企業を育て
地域を伸ばす
商工会議所

函館商工会議所ニュース

発行所
函館市若松町15番7—61号
電話代表（0138）23—1181
函館商工会議所
編集発行人　高間　勉

懇親会はつめかけた会員でいっぱい

初の会員懇親大会

なごむ会員の心

予想以上の盛況おさむ

初の試みとして注目された本会議所の会員懇親大会は九月十三日午後、市民会館全館を借りきって盛大に開幕された。折柄の好天も幸いして、さしの大ホールも、ざっと千三百人の男女会員と家族で満席の盛況ぶりであった。

なにしろ初の試みとあって手本もなく準備を進めた担当部門の苦労は大変であった。

六月二十五日開かれた議員総会の席上で田中会頭が「九月には会員懇親大会を開催する予定」と公表して

フィナーレの北海盆踊り

からの総務部は下準備の作業が連日続き、忙しさはそのまま大会前日まで続いたのであった。

このたびの大会の目的と趣旨は〝面倒な理抜は、ここでは一切抜きして会員同士の楽しい人懇親の場〟との挨拶に尽きている。そしてこのネライは一応成功をおさめた、と誰もみたようである。この日の会場は懇親の場にふさわしい明るいムードがいっぱいであった。

さて、型どおりの開会のあいさつ、来賓祝辞のあとは「敵国武将と近代経営」と題する宝井馬琴師の講談を一時間以上たっぷりと聴かされたが、あの独特で巧妙な名調子は満場を時にしんみりと、時にゲラゲラと腹を抱えて笑わせ熱演した。

続いてのアトラクショ太鼓（本所職員ほか）江差追分（唄・佐々木基晴、踊り・だんこ、とうもろこし）、舞踊（二口美設子）歌謡曲（松前弘子）とつぎつぎに大舞台いっぱいに繰りひろげられた。

フィナーレは女子職員総出の〝北海盆踊り〟で飾ったが、踊の輪の中には田中会頭、飯田副会頭の姿もまじり一夜漬けとも思えぬ手さばき、足さばきをみせてヤンの喝采をうけたが、あれではさながらデカンショ踊りで身のこなしも直線ダナとのカゲの声も聞かれた。

これで大会を終わり、全員は懇親会場にあてられた小ホールなど三会場に移動をはじめた。各会場には巴太鼓も誕生して三年、公演回数百回を数えました。つきましては、日頃皆さんの温かいご支援に報いるため、公演百回を記念して次のとおりチャリティーショーを催します。

何卒ご賛同のうえ、ご来場をお待ち申しあげます。

巴太鼓も誕生して三年、公演回数百回を数えました。

百回公演記念　チャリティショウ

◇とき　11月15日後6時半
◇会　券　200円（会券売上げ全額を社会福祉基金へ寄付）
◇賛助出演　高橋　順（民謡）　佐々木基晴　辰巳　蓉峰
◇会券取扱い　高橋舞踊団　松橋　秀明　松橋　順
◇ところ　市民会館大ホール
主催・函館巴太鼓普及会（函館商工会議所内）

4　常議員を補選

総会決議　円相談室の設置

本所第2回臨時議員総会は十月二日午後一時から五時まで開催、一般報告のあと常議員の補充選任に移し、あっという間に売切れたのは、とんだ番狂わせであった。

こうして五時すぎまで楽しいひとときを過ごした。手手にさげた帰りのバッグの中には記念品である日本商工会議所会頭、永野重雄著「和魂商魂」の一本と会議所関係のRP刊行物が入っていた。

任の件ほか七議案を審議した。常議員の補充選任については山本清一郎（日通）、佐藤亨（北電）函館支店長）、佐藤敬夫（函館バス）、鈴代表取締役）の三議員がそれぞれ前任者を引継ぎ常議員に就任することを決議した。また故板垣雄二常議員の補充は第二工業部会員の中から松本万司議員を選任することも併せて承認した。

報告事項ならびに審議事項次のとおり。

▽報告事項①業務概況②議員、職員の日商表彰について③会員懇親大会の報告④空港ビル竣工式、祝賀会について⑤日商踏会議の報告⑥青函トンネル工事費増額について⑦都心地下商店街造成調査特別委員会の視察報告⑧その他

▽協議事項①常議員の補充選任について②円対策相談室の設置について③通訳協会について④道南開発振興公社（仮称）について⑤空港周辺の住宅建築規制について⑥空港路線の整備について⑦青函トンネル本工事着工祝賀会について⑧その他。

第6回常議員会

十月二日本所で開催「常議員の補選」ほか七件を協議、同日開催の第2回臨時議員総会に提案することを承認した。

会議（9月）

▽入門貿易会関西省並びに経理協会（2日）▽第11回北海道商工会議所連合会総会（3日市民会館）△東北、北海道商工会議所連合会議（3日・福島市）▽卸センター総務委員会（4日）▽卸センター理事会（6日）▽戦後運営委員会（6日）▽第5回常議員会（8日）▽卸センター住宅問題部会（8日）▽卸センター組織部会（9日）▽卸センター総務委員会（10日）▽全道調査委員会（14日市民会館）▽経営調査委員会（15日）▽卸センター理事会（16日札幌ロイヤル）▽日米協会役員会（16日椿二森屋）▽国民金融公庫協力会総会（17日）▽法人会反省会（17日）▽市特別給与審議会（18日）▽第19回正副会頭会議（18日）▽婦人会総会（21日東京）▽モデル賃金調査打合会（21日大阪）▽函館港湾委員会（25日）▽広域観光ルート打合会（28日）▽職場見学懇談会（28日）▽函館警察官友の会幹事会（28日）▽函館経営協会理事会（29日）▽労働保険ブロック会議（29日）▽するめいか現況調査（29日）▽全道警察官友の会連絡会議（30日札幌）

雑草地帯

我が国の用材はその半数を輸入外材に依存していると聞いていたが、需要の増大に伴ない相当に乱伐も行われているようである。現状のままでは何年かたって再び朝鮮山から平頂まで行ったことがあるが、当時の朝鮮山はハゲ山ばかりであったことは誰もがご承知のとおりである。しかるに、その後

植樹を怠るな

田中誠一郎

我が国は十七のあちこちにハゲ山が見られるようにならぬとも限らないので、もっとも、砌鋪に廃屋があって寿命が尽きたものはむしろ代採するのが当であろう。廃屋あとの植樹が大切なのである。近年、ガケ崩れ、山つなみ、大洪水などが連発されて、山から平頂まで行ったことがあるが、当時の朝鮮山はハゲ山ばかりであったことは誰もがご承知のとおりである。しかるに、その後

全土の山という山はハゲ山ばかりであったことは誰もがご承知のとおりである。しかるに、その後

何年かたって再び朝鮮を訪れた時には、あのハゲ山の悪くが見事な緑りの山に変貌していて私の目を驚かしたのであった。

この奇蹟的変貌こそ当時の斎藤実朝鮮総督が強権的に推進した緑林政策の成果であった。そして、これもまた、統治史上に燦然と輝く偉業であるとも言えよう。

我が国の場合、戦後、人口の急増、食糧増産、住宅建設、その他諸国兵隊間旅行に渡わったことがある。

そのときの調査報告書の一節に「満州国を楽土たらしめ人心を安定させる方途として植林政策を進め国土の一部に「満州国を楽土たらしめ人心を安定させる方途として植林政策を進め国土の一部に

この考え方は三十年の今日も変っていない。そして、これもまた、統治史上に燦然と輝く偉業であるとも言えよう。

我が国の場合、戦後、人口の急増、食糧増産、住宅建設、その他諸国兵隊間旅行に渡わったことがある。

そのときの調査報告書の一節に「満州国を楽土たらしめ人心を安定させる方途として植林政策を進め国土の一部に

ない開発に者どもの所業に対する天罰の大鉄槌と言えよう。

我が国は為を超越し、砂漠まる調和保持の上に成り立っている。そのバランスを破壊する起爆剤となるような乱伐もまた自然への調和を乱す挑戦といえよう。無秩序な自然破壊は為を超越し、砂漠まる調和保持の上に成り立っている。そのバランスを破壊する起爆剤となるような乱伐もまた自然への調和を乱す挑戦といえよう。無秩序な自然破壊は為を超越し、

自然の怒れるシンボルとも言えよう。

自然の怒れるシンボルとも言えよう。

恐るべきものである。

恐るべきものである。

忘れてはならない。

（46・10・1）

昭和45年度　函館商工会議所総括収支決算表

自昭和45年4月1日　至昭和46年3月31日

（単位：円・△印：減）

収入の部

科目	総括 本年度決算	本年度決算 一般	産業会館	別館	法定台帳	内訳 商工技術	相談所	総括 本年度予算	比較増減
1. 会費	27,505,750	27,505,750						26,932,000	573,750
(1) 会費	18,632,500	18,632,500						17,792,000	840,500
(2) 特別会費	8,730,000	8,730,000						8,840,000	△ 110,000
(3) 過年度会費	143,250	143,250						300,000	△ 156,750
2. 負担金	2,742,000				2,742,000			2,660,000	82,000
(1) 特定商工業者負担金	2,742,000				2,742,000			2,660,000	82,000
(2) 〃 過年度負担金	0							0	0
3. 議員特別負担金	9,240,000	9,240,000						9,240,000	0
4. 補助金	8,746,794					2,242,210	8,746,794	8,500,000	246,794
5. 事業収入	2,642,210					2,242,210		2,424,000	218,210
(1) 商工技術事業収入	2,242,210	400,000						2,264,000	△ 21,790
(2) 其の他の事業収入	400,000							160,000	240,000
6. 貸室料	7,228,203	400,000						7,192,000	36,203
7. 手数料	285,630							300,000	△ 14,370
8. 雑収入	2,414,607	285,630	4,255,388	2,972,820			1,920,229	2,339,200	75,407
9. 繰越金	7,845,632	494,378						7,000,000	845,632
計	68,650,831	7,845,632						14,104,000	1,077,487
		45,771,390	4,255,388	2,972,820	2,742,000	2,242,210	10,667,023	66,587,200	2,063,631

社出の部

科目	総括 本年度決算	本年度決算 一般	産業会館	別館	法定台帳	内訳 商工技術	相談所	総括 本年度予算	比較増減
1. 給与費	23,956,201	12,294,590	838,942	791,816	1,358,545	789,580	7,882,728	24,706,200	△ 749,999
(1) 俸給	15,552,000	8,133,000	588,000	540,000	903,000	540,000	4,848,000	16,296,000	△ 744,000
(2) 諸給	2,752,001	1,360,615	91,142	62,816	121,420	49,080	1,066,928	2,665,000	87,001
(3) 賞与	5,652,200	2,800,975	159,800	189,000	334,125	200,500	1,967,800	5,745,200	△ 93,000
2. 旅費	1,840,360	1,108,500					731,860	1,800,000	40,360
3. 管理費	5,858,825	1,389,406	2,578,868	1,036,468	237,588	59,038	557,457	5,549,000	309,825
(1) ビル共通費	2,880,000	868,030	1,440,000		144,000		427,970	2,880,000	0
(2) 営繕費	739,686	100,000	483,491	78,685	28,050		49,460	650,000	89,686
(3) 水道光熱費	1,381,311	221,835	374,827	629,656	37,483	37,483	80,027	1,322,000	59,311
(4) 消耗品費	509,069	141,041	215,550	109,368	21,555	21,555		405,000	104,069
(5) 保険料	162,591	58,500	65,000	32,591	6,500			165,000	△ 2,409
(6) 借地料	186,168			186,168				127,000	59,168
4. 事務局費	4,222,607	3,374,297		48,708	122,946	122,946	553,910	3,887,000	335,807
(1) 通信運搬費	1,624,178	1,242,714		27,408	78,711	78,711	196,634	1,500,000	124,178
(2) 什器備品費	342,730	255,230		4,000			83,500	220,000	122,730
(3) 消耗品費	1,062,339	796,237			44,235	44,235	177,632	983,000	79,339
(4) 図書費	294,240	294,240						382,000	△ 87,760
(5) 印刷費	547,400	540,900		17,300			6,500	572,000	△ 24,600
(6) その他諸費	351,920	244,976					89,644	230,000	121,920
5. 会議費	394,159	323,644					70,515	230,000	164,159
6. 事業費	11,372,951	6,409,414			889,848	1,492,259	2,581,430	10,545,000	827,951
7. 交際費	652,696	522,814					129,882	650,000	2,696
8. 公課分担金	1,508,208	1,321,160		187,048				1,530,000	△ 21,792
9. 福利厚生費	1,363,663	741,704	42,691	35,346	75,572	43,618	424,732	1,420,000	△ 56,337
10. 退職給与積立金	1,204,132	746,534			59,598		398,000	1,036,000	168,132
(1) 退職給与積立預金	501,232	365,232			0		136,000	320,000	181,232
(2) 共済掛金	702,900	381,302			59,598		262,000	716,000	△ 13,100
11. 選挙費	984,342	984,342						1,000,000	△ 15,658
12. 雑費	111,000	111,000						130,000	△ 19,000
13. 繰越金	15,181,487	15,181,487						14,104,000	1,077,487
計	68,650,831	44,508,892	3,460,501	2,099,386	2,744,097	2,507,441	13,330,514	66,587,200	2,063,631

本所業務概要報告

昭和46年5月

事項別分類	日付	件名
議員総会		
常議員会		
部会		
委員会	18	簿記学校運営委員会
正副会頭会議	15	第15回　正副会頭会議
常議	6	本所議員会懇談会
	10	商業近代化モデル地域部会
	17	東南商工会議所連絡協議会
	19	本所定例委員
	21	全道商工会議所事務局長会議（札幌市）
	〃	通産局調査統計研究会総会（虹田町）
諸会議	1	卸センター発起人会
	4	大門買物公園実行委員会発会式
	〃	函館経営者協会役員会
	7	空港整備連絡協議会
	〃	函館青年会議所例会
	〃	函館観光協会理事会
	9	日珠連函館支部役員会、同総会
	〃	木製品工業労改協清遊会（松前町）
	10	明るい職場づくり役員会
	11	卸センター発起人会
	〃	渡島雇用対策協議会総会
	〃	流通センター懇談会
	12	青函トンネル協力会定時総会
	14	函館青年会議所理事会
	19	社会保険役員会
	20	北海道食品衛生協会総会
	〃	明るい職場づくり総会
	20	道貿易物産振興会総会（札幌市）
	22	卸センター建設打合会
	24	本所婦人会役員会
	〃	内外情勢函館支部懇談会
	26	函館物産協会懇親会
	27	函館法人会役員会
	〃	貿物協会函館支部幹事会
	28	警察官友の会懇談会
	31	道輸出協組総会
講習・催物		
相談・診断		金融 14　税務 57　経理 123　経営 33 労働 72　取引 17　その他 7　計 323
共催または外郭事業団体		
文書		発信 36　受信 181
貸室		本館 45　別館 9
慶弔その他	1	さくらまつり点灯式（函館公園）
	〃 6	五稜郭まつり前夜祭
	13	日本信販協会春季総会
	18	拓銀ビル入居者懇談会
	23	森商工会議所創立20周年記念式（森町）
	25	全道ライオンズ大会
	〃	1971年日本カメラショウー
	27	函館専門店会総会
	29	函館経済倶楽部講演会
	30	函館消防後援会評議員会
		三木露風詩碑除幕式（当別）

帯

高等者さまさま／求人ざっと五倍／六万円越す初任給／試験は形式だけ／このひっぱりダコの景気のよさは、高卒者採用試験が解禁となった昨年八月一日某紙社会面が求人状況をつたえた記事の見出しである▼ことしの高卒者採用試験の解禁は十月一日であった。わずか一年の違いとはいえ今年の求人状況は昨年と一変したようである。最近の新聞報道によると函館地方の企業にもようやくドルショックの波が、ひたひたと浸透しつつあることがうかがえる。函館職安によると、求人取消のこのところ、求人取消の申出ですが目だってきたという。一年前まではカネ太鼓で騒がしいばかりの人買い競争であった。針の尖きほどの刺戟でも忽ち反響がひろがるのが経済の世界であって人のサル知恵や、予測なんかせせら笑われるばかりだ▼ついこの間までは〝金のタマゴ〟とか〝月の石〟などと散々ちやほやされていた若年層も急転直下〝瀬戸物のタマゴ〟や〝プラスチックのタマゴ〟に転落してしまった。ドルショックの荒波を真向からかぶった被害者こそ来春、学窓を巣立つ若年層ともいえる。昨年まで慢性的人手不足に泣かされていた零細企業も大手さえ中卒百人の求人をキャンセルせざるをえない人計画のメドも立たないで内で千四百人の中卒者が就職を希望した。その内訳は五百五十人が市内で就職し残りは道内外へ流出している。さてドルショック下の来年度はどのような数字を示すか。本人自身はもちろんのこと学校、父兄、企業、職安とそれぞれ立場が異なるように、ドルショックの受けとり方もまた一様ではあるまい。他国民大の二倍もやらこなったもの経済大国つもいつまでは最大の被害者が国民であって最はたらく為政者が、国民の向うべき方向を明示せよ、である。

函館の古代史考 メモから

渡島蝦夷の鎖国主義で 内外交易船は十三港へ

佐藤　精

狙いは渡島昆布

＜9＞

奥羽地方は、往古ン年 縄文の美、文化の粋を示威 中国からの距離も、十三港 舟で、狙いは昆布なのであ 朝時代の末期約 藤原 三代が、十三港 一世紀間 の大陸貿易の 本来は同一のアイヌ民族で 日本国土の禅侯平定とため アイヌ征服を国策とし、苛 烈極まりにその討伐を行い、 その被害をまともに受けた 一アイヌ民族 は、この時の戦争で、元々彼ら の文物や技術 を直輸入していた 国の文物や技術 を直輸入していた ことが証解で きるだろう。しか し、中国船が 十三港に出入し たのは、この時 代に限ったので はなく、上古か らの長い歴史の 中で、この港が 交易の拠点であ ったことは、 文化を消化した 上に自民族の進 長い間、時に頻 発民族に邪魔な種族は、と 繰り返されてい ても、中絶なく行 まんの親志を強 い前向きな人種 なので、あ 国船だけでなく 朝鮮船も来てい たらしいが、こ ありの、その間 三千年の歴月が ったのだ。そし 期ではなかった ような理解同情 者があるに はあったにせ の船員は、 義が多数あった 中国商人、 ま、ロシア人、 ま、ポーランド 人、ポルトガル 人、オランダ人 、その道 の巨会金船 船し、都 人が、その道 の調子でやった 一日、金 商人へ金銀の 金を空船 で、一里毎に 空雷次使って 、近畿の大 それにつ って必要物資 を求 め、銀民 の間お、アイヌ 人は感謝した 一遠 を慢来したので、 微内も安 遠って内陸に 、商 長治二年（一二五 平泉 話が中国に 中国商在中の 聞き在中の伝 聞いたこの 天仁二年（一一〇九）に 比べ、 の人口は、 天仁二年（一一〇九）に は、 中専寺金堂を建て、大治 二年（一一二六）に は、 中専寺金堂を建て、大治 二年（一一二六）に は、 の中専寺を中心、寺四〇坊 二〇年代、見聞録が 年代 用三〇〇の大伽藍に仕上げ

以上で、平安 朝時代の末期約 一世紀間、藤原 三代が、十三港 を真口とし、中 国船によって中 国の文物や技術 を直輸入していた ことが証解で きるだろう。しか し、中国船が 十三港に出入し たのは、この時 代に限ったので はなく、上古か らの長い歴史の 中で、この港が 交易の拠点であ ったことは、 文化を消化した 上に自民族の進 長い間、時に頻 発民族に邪魔な種族は、と 繰り返されてい ても、中絶なく行 まんの親志を強 い前向きな人種 なので、あ 国船だけでなく 朝鮮船も来てい たらしいが、こ ありの、その間 三千年の歴月が ったのだ。そし 期ではなかった ような理解同情 者があるに はあったにせ の船員は、 義が多数あった 中国商人、 ま、ロシア人、 ま、ポーランド 人、ポルトガル 人、オランダ人 、その道 の巨会金船 船し、都 人が、その道 の調子でやった 一日、金 商人へ金銀の 金を空船 で、一里毎に 空雷次使って 、近畿の大 それにつ って必要物資 を求 め、銀民 の間お、アイヌ 人は感謝した 一遠 を慢来したので、 微内も安 遠って内陸に 、商 長治二年（一二五 平泉 話が中国に 中国商在中の 聞き在中の伝 聞いたこの 天仁二年（一一〇九）に 比べ、 の人口は、 天仁二年（一一〇九）に は、 中専寺金堂を建て、大治 二年（一一二六）に は、 の中専寺を中心、寺四〇坊 二〇年代、見聞録が 年代 用三〇〇の大伽藍に仕上げ

二度目の中国 訪問を終えた のち、ッ東方見 聞録」を著し あったが、伊 この地方は豊 かな産地で 達な当時では、 すべて金銀で 金売買 次使って、 商人へ金銀の 金を空船 で、一里毎に 空雷次使って 、近畿の大 それにつ って必要物資 を求 め、銀民 の間お、アイヌ 人は感謝した 一遠 を慢来したので、 微内も安 遠って内陸に 、商 長治二年（一二五 平泉 話が中国に 中国商在中の 聞き在中の伝 聞いたこの 天仁二年（一一〇九）に 比べ、 の人口は、 天仁二年（一一〇九）に は、 中専寺金堂を建て、大治 二年（一一二六）に は、 の中専寺を中心、寺四〇坊 二〇年代、見聞録が 年代 用三〇〇の大伽藍に仕上げ

新会員紹介

ご入会有難うございます

▽柳町1―1（）櫛商店▽大 雲町5―11山手会計事務所▽東 ▽花園町28―12（）佐野建設 備工業（）▽杉並町16―13（）鈴 和カレンダー（）▽若松町5― 並町8―28（）▽三浦運送▽亀田 ▽宮前町20―1オリエント 日の出町7―18日乃出食品 ▽吉川町3―33おくむら 商事（）▽若松町10―11（）鳴海昆 ▽大森町8―16（）牧野組 ▽八幡町18―14大和石材工業（） 栄町12―1（）南商店▽ 本郷町2―24（）旭被服▽ 末広町8―15（）28（）鳴田敏▽宝来 ▽若松町8―2（）石沢▽日吉 ▽大盛商会▽北浜 （）王様寿し▽湯川 町3―3―12たかはしクリ ーニング▽柏木町3―40 太郎鮨▽松風町32―9 （）川副助屋▽松風町9―15（）キ 17（）小山仏具▽若松町3― 9小山仏具▽同町1―5列竹― 初吉商店▽時任町23―16中 島宏一▽入舟町13―10石岡 村商店▽万代町1―5（）東 亜スポーツ▽末広町9―15 田本栄堂▽若松町20―8 （）やまちや▽同町6―13 （）佐藤商店▽松風町9―13 （）金田鮨・支▽本町25― 13（）ノル運動具店▽同町 （）近藤ふとん店▽同町 （）守谷衣料品店▽新川 （）ロッテ商事（）▽大 （）アイヤ（）▽千才町 4―21（）

8―18田中会計事務所▽東 雲町5―11山手会計事務所 ▽花園町28―12（）佐野建設 備工業（）▽杉並町16―13（） 和カレンダー（）▽若松町5― 並町8―28（）▽三浦運送▽亀田 ▽宮前町20―1オリエント 日の出町7―18日乃出食品 ▽吉川町3―33おくむら 商事（）▽若松町10―11（）鳴海昆 ▽大森町8―16（）牧野組 ▽八幡町18―14大和石材工業（） 栄町12―1（）南商店▽ 本郷町2―24（）旭被服▽ 末広町8―15（）28（）鳴田敏▽宝来 ▽若松町8―2（）石沢▽日吉 ▽大盛商会▽北浜 （）王様寿し▽湯川 町3―3―12たかはしクリ ーニング▽柏木町3―40 太郎鮨▽松風町32―9 （）川副助屋▽松風町9―15（）キ 17（）小山仏具▽若松町3― 9小山仏具▽同町1―5列竹― 初吉商店▽時任町23―16中 島宏一▽入舟町13―10石岡 村商店▽万代町1―5（）東 亜スポーツ▽末広町9―15 田本栄堂▽若松町20―8 （）やまちや▽同町6―13 （）佐藤商店▽松風町9―13 （）金田鮨・支▽本町25― 13（）ノル運動具店▽同町 （）近藤ふとん店▽同町 （）守谷衣料品店▽新川 （）ロッテ商事（）▽大 （）アイヤ（）▽千才町 4―21（）

森町3―11（）鈴木二家函館販 売所▽大手町12―20村田硝 子商事（）△同町1―17（）大 学（）▽大町3―15富田清丸 （）▽若松町5―11（）笠井勇蔵▽ 元町13―3角野喜一▽旭町 1―9（）今島商店

川町46―17古谷製菓（）函館 分室▽高盛町18―8道南化 学（）▽大町3―15富田清丸 （）▽若松町5―11（）笠井勇蔵▽ 元町13―3角野喜一▽旭町 1―9（）今島商店

主婦の座と税金

二つの配偶者控除

近年主婦のパートタイム 次の金額の範囲内である場 合です（事業従業給与を 受けている場合や事業従 にしている場合を除く） ◇所得の金額が、自分で 所得税、退職所得、雑所得で 所得税の金額、（1）と（2）の両方があるときは

（1）の所得金額の3分と（2）の所得金額との合計額が一〇万円以下の金額、したがって パートタイムの給与が年間 三一二、〇〇〇円に満たな い収入であれば給与所得金 額が一五万円以下であるか ら配偶者控除が受けられま す。◇贈与税の配偶者控除 財産をもらったときは贈 与税がかからないものとし ては一年間にもらった財産の 価額から、基礎控除の四〇 万円を差し引いた残額に対 してかかります。この控除 分の住むための家やその敷 地、またはそれを売るため の金銭の贈与であること。 （2）贈与を受けた人が、 また贈与を受けた金銭で 自由職業者についても、 報酬料金収入に対する源泉所 得税の徴収猶予を受けること ができます。

（函館税務署）

訪ソ団に同行して

八鍬末吉

7月19日結団式を終えた一行26人は、A班（飯田副会長ら団員8人）B班（岩崎元青年会議所理事長ら団員8人）の2班に分かれ、出発、行動とも別々にとった。

訪ソ目的は、①沿岸貿易港②ナホトカ航路の寄港③ハバロフスク航空路の開設④ソ連見本市の誘致の促進⑤友好都市の締結の問題である。A班は団行後、予定通り13日常時教育港に向って出発した。

翌朝8時から乗船。準備である。一行が便乗するジェルジェンスキー号はA号埠頭に接岸していた。

ナホトカ航路の寄港問題は、場所、写真撮影禁止場所等の注意を受けた。

ルには、20歳前後の女性3人がいて最後まで同席した。

ルの正面には「動いてはいけない」の張り紙。

船社行式 ンスパーテ うとの思い 食堂に入 ていた。

ルの正面 ルには「動 人がいて 見るドロ じである。 ボプラ等で 河川ノベ れるのも 時差現在 16日前11 グに到着 人口45万 ンで出発 レーニン 広場前の ナホトカ 日9力入港 側もそれ 盛大な見 返すので 船は規則 である。 船内放送 り、丁度1 時間遅れのナホ トカ時間に規正した後、食事時間、場所、写真撮影禁止場所等の注意を受けた。

ルには、20歳前後の女性3人がいて最後まで同席した。

ルの正面には「動いてはいけない」の張り紙。

船社行式 ンスパーテ うとの思い 食堂に入 ていた。

ルの正面 ルには「動 人がいて 見るドロ じである。 ボプラ等で 河川ノベ れるのも 時差現在 16日前11 グに到着 人口45万 ンで出発 レーニン 広場前の ナホトカ 日9力入港 側もそれ 盛大な見 返すので 船は規則 である。 船内放送 り、丁度1 時間遅れのナホトカ時間に規正した後、食事時間、場所、写真撮影禁止場所等の注意を受けた。

ルには、20歳前後の女性3人がいて最後まで同席した